

第47期第1回常任幹事会 報告

日時 2017年4月27日(木)13:30～

会場 東京労働会館5階地評会議室

出欠：須田、井手口、田邊、丸山、岡村、椎橋、西川、寺川、相川、阿久津、久保田、小形、深沢、西銘、加藤、佐藤、杉山、植松、國米、木村、佐田、酒井、水上、坂本、平間、菅谷、吉野、岡本、森松、前沢 20/30（下線は欠席）議長：相川次長
傍聴：高橋

※東京土建の中村さんが任務変更のため、木村潮人さんに変更しました。

13:30～16:00 第1回常任幹事会

1、報告

※会長あいさつ、自己紹介をおこない、以下の報告を受け、確認しました。

1、活動報告

3月

- 24日(金)10:00～ オリパラ都民の会第39回運営委員会
- 17:00～ 中央社保協代表委
- 25日(土)18:20～ 東京保険医協会第95回総会記念懇親会
- 29日(水)12:15～ 定例国会前昼集会
- 30日(木)10:00～ 東京社保協第47回総会

4月

- 3日(月)10:00～ 生存権裁判を支援する全国連絡会事務局会議
- 4日(火)13:00～ 生存権裁判を支える東京連絡会幹事会
- 5日(水)12:15～ 定例国会前昼集会
- 13:30～ 中央社保協運営委員会
- 7日(金)13:30～ 都民連第6回世話人会
- 11日(火)10:00～ 立川事件東京都への要請行動
- 11:00～ 立川事件記者会見
- 15:00～ 社会保障誌編集委員会
- 12日(水)10:30～ 院内集会・議員要請行動（東京社保協・社保協・全日本民医連）
- 12:00～ 衆議院厚生労働委員会傍聴
- 12:15～ 定例国会前昼集会
- 13:30～ 「介護保険法等改正案」強行採決抗議集会
- 14日(金)11:00～ 医療・介護大運動巣鴨駅前宣伝、介護なんでも相談会
- 16日(日)13:00～ 障都連第44回総会
- 17日(月)10:00～ 東京土建独自国会行動・学習会

- 18日(火)12:00～ 消費税廃止東京各界連大塚駅前宣伝
- 13:45～ 消費税廃止東京各界連事務局会議
- 19:00～ 東商連「国保」学習会
- 19日(水)10:00～ 新社会党本部への署名・5.18集会要請
- 14:00～ 中央社保協関東甲ブロック事務局長会議
- 20日(木)12:00～ 介護保険改悪反対院内集会
- 16:30～ 生存権裁判を支援する全国連絡会代表委員会
- 24日(月)17:30～ 中央社保協代表委員会
- 18:30～ 立川事件調査団会議
- 25日(火)14:00～ 健生会事務長会議学習会
- 26日(水)12:15～ 定例国会前昼集会
- 14:00～ 東京保健生協第3回社保活動交流集会
- 27日(木)13:30～ 東京社保協第47期第1回常任幹事会

2、中央社保協、地域社保協の取り組み

(1)中央社保協

- 4月5日(水)13:30～ 第8回運営委員会 資料：1～10
- 4月19日(水)14:00～ 中央社保協関東甲ブロック事務局長会議

(2)加盟団体・友誼団体の総会・学習会など

- ① 3月25日(土)18:20～ 東京保険医協会総会記念レセプション…相川
- ② 4月16日(日)13:00～ 障都連第44回総会…寺川
- ③ 4月17日(月)10:00～ 東京土建独自国会行動・学習会…寺川
- ④ 4月18日(火)19:00～ 東商連学習会…寺川
- ⑤ 4月26日(水)13:00～ 東京保健生協第3回社保活動交流集会・学習会…相川

3、共闘団体報告

1)介護をよくする東京の会第2回事務局会議

- ①事務局会議 4月20日(木) 資料：11
- ②総合事業等の実施・予定状況自治体アンケートに、4月17日現在14自治体回答。引き続き、締切は4月末で取り組む。
- ③都議選終了後に介護交流集会を検討していく。
- ④次回事務局会議 5月19日(金)14:00～ 4階自治労連会議室

2)消費税廃止東京各界連絡会

- ①事務局団体会議 4月18日(火) 13:45～
- ②都議会議員選挙に向けて各候補への働きかけを検討。

- ③大学習会を7月15日（土）に開催する。講師については検討中（けんせつプラザ）
- ④次回事務局会議 5月23日（火）13時45分～ 2階民医連会議室
- ⑤大塚駅宣伝行動 5月23日（火）12時～13時 大塚駅北口

3) 都民連第6回世話人会

- ①第6回世話人会 4月7日（金）13：30～ 資料：12～14
- ②都議会第2回定例会日程（予定）
 - 開会 6月1日（木）
 - 代表質問 6月2日（金）
 - 一般質問 6月2日（金）
 - 閉会 6月7日（水）
- ③都議会議員選挙
 - 告示日 6月23日（金）
 - 投票日 7月2日（日）
- ④第7回世話人会 5月8日（月）13：30～

4) 第40回オリパラ都民の会

- ①第40回オリパラ都民の会運営委員会 4月21日（金）13：00～ 資料：15
- ②I O Cとの面談要請 6月下旬に来日予定なので、その時に面談可能との返信あり
- ②次回運営委員会 5月26日（金）13：30～

5) 立川事件調査団

- ①対策会議 4月24日（月）18：30～ 三多摩法律事務所
- ②東京都への申し入れ 4月11日（火）10：00～ 資料：16～20
- ③調査団共同代表
宇都宮健児弁護士、後藤道夫都留文科大学名誉教授

6) 生存権裁判を支える東京連絡会

- ①生存権裁判を支援する全国連絡会第11回総会&交流懇親会 資料：21～22
日時 5月20日（土）13：30～
会場 平和と労働センター（全労連会館）2階ホール
- ②東京連絡会幹事会 6月9日（金）13：30～ 東京労働会館5階地評会議室

4、第47回総会総括

(1) 総会参加状況

- 第47回（2017年03月30日）合計159人（36地域087、26団体64、その他8）
- 第46回（2016年03月20日）合計155人（34地域098、22団体50、その他7）
- 第45回（2015年03月01日）合計145人（35地域087、21団体50、その他8）
- 第44回（2014年03月06日）合計168人（38地域100、24団体52、その他16）

- 第43回（2013年01月31日）合計162人（37地域100、21団体53、その他9）
第42回（2011年12月12日）合計115人（33地域072、22団体37、その他4）
第41回（2010年12月02日）合計109人（29地域067、22団体38、その他4）
第40回（2009年11月26日）合計94人（26地域048、20団体42、その他4）
第39回（2008年11月13日）合計85人（24地域047、16団体33、その他5）

(2)当日の運営

3月30日、東京社保協第47回総会を開催し、26団体36地域から159人が参加しました。

総会記念講演は、3年連続で芝田英昭立教大学教授にお願いし、「高齢者を直撃する社会保障解体～医療・介護改革の本質を読み解く」と題して講演していただきました。

講演では、2017年度予算における医療・介護での窓口負担・利用料の負担増、「我が事・丸ごと地域共生社会」を中心に「地域包括ケアシステム強化のための介護保険等の一部を改正する法律案」の狙い、問題点を詳しく話されました。

総会では、「地域・職場からの草の根運動でいのち・くらしを大切に作る東京を！」をスローガンに、この1年間の取り組みの総括と5つ柱（①安全・安心の医療・介護を実現する大運動をさらに広げて、社会保障のさらなる改悪をストップさせよう、②「我が事・丸ごと地域共生社会」の狙いを広く都民に知らせ「自助・互助」の強制を許さない世論づくりを、③だれもが人間らしい生活ができるために、④安倍政治ノー！の声を大きく～世論は私たちの要求と声で、⑤いのち、くらし最優先の都政を実現するために）を提案、個別の課題も含めて討論を通じて方針を深め、全体の拍手で確認・意思統一を行いました。

「地域・職場から『草の根』運動で社会保障破壊の『安倍政治ノー』の共同を広げよう！」の総会アピールを全体の拍手で確認しました。

役員体制では、長年にわたって東京社保協の会長・副会長を務められた竹崎さん、福井さんが勇退され、新会長に東京保険医協会副会長の須田昭夫医師が就任されました。

(3)感想など

(4)2017年度(第47期)常駐事務局の主な任務分担

- ◎寺川事務局長：中央社保協代表委員・社会保障誌発行責任者、中央社保協組織・財政強化検討委員会責任者、生存権裁判を支える東京連絡会事務局長、生存権裁判を支援する全国連絡会代表委員（5月20日に解散）、立川生活保護廃止自殺事件調査団、都民連、2020オリンピック・パラリンピックを考える都民の会、都民要求大行動実行委員会、私たちが求める医療介護を実現する東京実行委員会、機関運営全般、会計処理
- ◎相川事務局次長：中央社保協運営委員・介護部会、介護をよくする東京の会、東京高齢期運動連絡会常任幹事、消費税廃止各界連、安心年金つくろう会、社保協ニュース編集、組織管理（団体名簿管理、常幹出欠管理等）、TEL・FAXの管理、郵便物の管理等

5、会計報告

省略

2、協議事項

※以下の提案を受け、討議を経て承認しました。

1、情勢の特徴

(1)「地域包括ケア強化法案」審議はルール無視の委員会運営

介護保険改正法案は、4月12日に衆議院厚生労働委員会で安倍首相出席での質疑で民進党が「森友問題」を約10分間質問をしたところ自民党が「法案以外の質問をするのであれば、審議はつくされた」と委員会をストップさせ、自民、公明、維新の賛成多数で強行採決しました。

介護保険改正法案は「重要広範議案」に指定されており、国民生活に重大な影響を与える内容です。この「重要広範議案」は首相出席での審議が求められるだけでなく、「20日間ルール」と言われるように時間をかけて審議することが国会の慣例です。

今回の強行採決は、審議時間22時間、委員会での質問内容を理由とした強行採決、採決後に補充質疑を行う、など完全なルール無視の運営です。

(2)介護保険利用料の3割負担対象の見直し「すぐさま変更はない」

4月12日の衆議院厚生労働委員会で、安倍首相は3割になる対象を政令で決めることに反対とした民主党の質問に対して「対象の範囲の基本的な考え方をすぐさま変更する考えはない」「2年、3年は『すぐさま』という範囲内にはいるだろう」と答弁しました。これは、4年も経てば3割の対象を広げるということに繋がります。

(3)内閣府、国・地方の財政収支黒字化に更なる社会保障抑制計画

内閣府に設置されている「第5回経済財政諮問会議」は4月12日の会議で4人が連名で、「医療・介護をはじめとする社会保障制度改革の推進に向けて」と題する意見書を提出し、医療・介護の一体改革の推進をあげ、財務省の「改革工程表」をなぞる形でさらなる改悪案を強調しています。また、「財政制度等審議会」は4月20日の審議会で改革工程表を発表するなど内閣府主導で社会保障制度の改悪をすすめる姿勢を改めて示しました。

資料：23～28

(4)児童手当の一部を廃止する案

財務省は、4月20日の財政制度等審議会で、「所得制限以上である者の特例給付」の廃止を含めた見直しを提案しました。

児童手当は中学生までの子どもを養育している世帯に支給視されている手当で、財源は国、都道府県、区市町村と厚生年金適用事業主による「子ども・子育て拠出金」によるも

のです。 資料：29

2、当面の重点課題

(1)安全・安心の医療・介護を実現する大運動

1) 「これ以上、いのちを削らせない」署名を一気に広げよう

4月26日現在の集約は、67,027筆です。第193通常国会は、都議選の関係で会期延長は予定されていませんので、請願署名の提出期限は、5月末までになります。社保協では、5月24日(水)に院内集会・署名提出行動を行いますので、手元に署名がある団体・地域は事務局まで送付してください。

「これ以上、いのちを削らせない」署名は年内集約しますので、通常国会後も引き続き集約します。 資料：30

2) 国会行動

①定例国会行動…全て水曜日、12：15～13：00、衆議院第二議員会館前

5月10日・24日、6月7日

※5月10日は、12：40から全国災対連の国会行動が取り組まれるため12：00～12：40の行動になります。

②院内集会・議員要請行動（中央社保協、全日本民医連、東京社保協共催）

5月24日（水）10：30～14：30

※12：15から国会前昼集会に参加します

③参議院厚生労働委員会対策

参議院厚生労働委員会の定例日は毎週・火、木曜日になります。中央社保協、全労連、全日本民医連の共同で厚労委員会開催日に合わせて国会行動（委員会傍聴、国会前アピール行動、議員要請など）に取り組みます。東京社保協はこの行動に結集して、徹底審議と廃案に向けて取り組みます。

3) 宣伝行動

4月14日(金)11：00～13：00の2時間、東京社保協は、中央社保協と共同で定例の「4の日宣伝」を巣鴨駅前宣伝に取り組みました。当日雨模様でしたが、東京社保協21人（内東京土建15人）、中央社保協14人の合計35人が参加し、介護街頭相談会3人、リレートークを行いながら、署名宣伝、署名ハガキ付チラシを配布しました。署名100筆、署名ハガキ付チラシ約3,000個を配布しました。

①巣鴨「とげぬき地蔵」大宣伝行動

日時 5月14日(日) 11：00～13：00

場所 巣鴨「とげぬき地蔵」通り入口

署名ハガキ付チラシ 1万個配布を目標に取り組みます。同時に介護なんでも相談会も開催します。

②東京社保協・中央社保協共催の宣伝

日時 6月14日(水)、7月14日(金) 12:00~13:00

場所 JR巣鴨駅前

③各地域社保協では独自・共同の宣伝

9の日宣伝や消費税宣伝の時に合同で計画してください。

4) 「3人集まれば学習会」をスローガンに1万か所学習運動の取り組み(再掲)

社会保障改悪の動きは、急ピッチで進められています。地域からの運動のために学習を強めつつ、運動の構築をすすめることが必要です。学習資料として、民医連、保団連などからの資料提供を受けながら地域社保協用に加工した学習資料を作成しながら、「読み合わせ」を中心としてミニ学習を網の目で広げていきましょう。集約用紙で報告して下さい。

(2) 国保改善に向けて 資料：31~35

1) 「国民健康保険」に関するアンケート調査

3月30日の第47回総会で発表しました。

2) 各自治体に対して、国保法44条減免、77条減免の拡充をもとめて首長要請、議会対策を全地域で取り組もう

国民皆保険制度の根幹が国保であり、医療保険制度の充実は、国保の改善・拡充なしにはあり得ません。国保の問題は、地域社保協が取り組む中心の課題です。国保料(税)の負担軽減には、国や東京都の財政支援の拡充は、緊急の課題です。高すぎる国保料(税)の引き下げを中心にしながら、高すぎる窓口負担の軽減で「必要な時に安心して医療機関を受診できる」制度に改善させる事も急務です。子ども医療費・高齢者医療費の軽減・無料化、国保加入者の健康診査の無料実施の拡大などを求めていきます。

①「子育て支援のため、子ども医療費助成制度拡充と子どもの保険料軽減を求める」請願、要請、東京都への意見書を各自治体で取り組む

少子高齢化の急激な進行の中、子育て支援の拡充は喫緊の課題です。子育て世代は「貧困と格差」の広がる中でも、仕事や子育てに懸命に取り組んでいます。子育て世代の経済的負担を軽減する施策の拡充は少子化対策の重要施策です。

東京62自治体中18歳までの医療費助成制度を設けているのは、千代田区、北区(入院時、通院は15歳まで)日の出町、奥多摩町の4自治体(6.5%)です。全国の自治体では1,718自治体(2014年4月5日現在)中210自治体(12.2%)が18歳以上の助成制度を実施しています。中でも北海道南富良野町、大阪府摂津市(2018年度から)は22歳までの助成制度です。子ども医療費助成制度に対するペナルティが2018年度から未就学児までは廃止されることになりました。

また、国民健康保険は、明らかに稼働所得のない子どもにも国保料(税)が賦課されています。2017年度の23区の均等割額は医療分(38,400円)、後期高齢者支援分(11,100円)の合計49,500円にもなります。

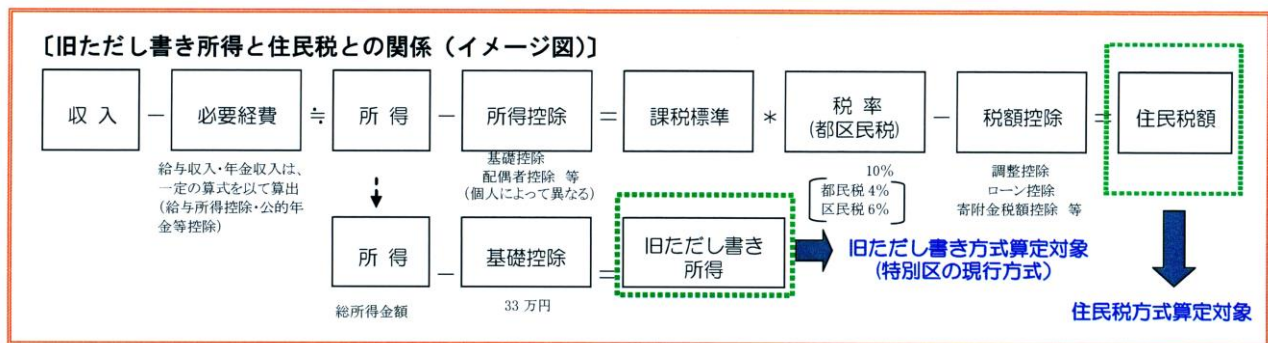
地域社保協では、各自治体に対して、自治体要請、議会への請願、陳情、東京都に対する意見書などに取り組めます。

②独自の「所得控除」の導入を求めます

国保の旧ただし書き所得方式によって、住民税非課税世帯にも所得割が発生しています。住民税方式時には住民税非課税世帯は当然所得割が賦課される事はありませんでしたが、給与収入 98 万円、年金収入 153 万円を超えると所得割が賦課されます。地方税と同等の扱いをする国保料（税）の方が、住民税より高く、生計費非課税の原則を逸脱しています。

旧ただし書き所得から配偶者控除、扶養控除、障害者控除などの独自の所得控除を設ける事で、税方式に近い制度設計にし、多人数世帯、住民税非課税世帯、障害者のいる世帯の負担増を最小限に抑える事ができます。

東京社保協として、区市町村がこのような独自の「所得控除」を設けられるように東京都に財政支援を求め運動をすすめます。



③国保に出産手当金をつくらせる取り組み

2017年3月9日、参議院厚労委員会で民進党足立議員は「非正規雇用同士の夫婦の場合、国保に出産手当金がない」のは問題だとして、「仕組みを作るか市町村に促すことが必要」と質問、厚労省の鈴木保険局長は「制度上は、条例または規約を定めれば出産手当金を給付することは可能」と答弁しました。

国保加入者の約 35%が雇用労働者となっている現状では、国保での出産手当金の創設は重要な課題です。新たな課題として取り組みを行います。

④国保改善に向けた取り組みを継続し強めます

- ① 8回目になる 2017 年国保自治体アンケート調査は 9 月～10 月を目途に実施し、実態を把握し、運動課題を明らかにします。
- ② 国保加入者の健康診査が有料の世田谷区（500 円）、中野区（500 円）、練馬区（300 円）、町田市（500 円）自治体に対して無料化を求めます。また、現在無料の自治体は診査項目の拡充を求めます。合わせて人間ドックへの助成の創設を求めます。
- ③ 滞納者への「短期証」や「資格証明書」の発行の強行を止めさせます。

(3)介護改善に向けて

2017年4月から、新総合事業が全ての自治体で開始されました。各自治体での実施状況をつかみ、サービスの切り捨てや費用の削減ではなく、従来通りのサービス実施を求めて各自治体に要請・要望・懇談などに取り組みます。また、自治体への要請等に活用するために、総合事業実施自治体アンケートに取り組み、各自治体での状況が明らかになる資料を作成していきます。

衆議院を通過した「地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法等の一部を改正する法案」の成立を阻止するために、引き続き、参議院での議員要請・委員会傍聴、署名宣伝行動に取り組みます。

1) 介護保険法「改正」法案で参議院厚労委員へファックス要請をおこないます

衆議院で強行された介護保険「改正」法案は、参議院にうつりますが、参議院では「精神福祉衛生法」の審議が続いており、介護法案の審議入りはまだ目途が立っていない状況ということです。審議入りは、連休明けになる模様とのことです。(4月25日現在)参議院での審議は、衆議院での審議時間を超えないという慣例があります。衆議院厚労委での審議は22時間だったため、参議院厚労委員会での審議は、2～3日の審議で採決強行も予想されます。厚生労働員ならびに、地元国会議員へのFAX要請を各地域、団体で取り組んでください。 資料：36

2) 学習を強めます

全日本民医連介護・福祉部より「介護保険2017年見直しの概要と問題点」の学習資料の提供を受けました。全日本民医連ホームページ→「介護ウェブ」→「学習・宣伝物ダウンロード」からダウンロードできます。 別紙

(4) 就学援助制度の拡充を求めて各自治体に要請します

「平成29年度要保護児童生徒援助費補助金について」の通知が出されました。要保護児童生徒の入学準備金支給について「入学する年度の開始前に支給」できるように国庫補助の交付要綱の改定が3月31日付で通知されました。準保護児童生徒への支給は自治体独自の施策なので条例等の変更を求めていきます。 資料：37

(5) 相談活動ハンドブック2017年版の作成(再掲)

この間、各地域社保協での相談会活動が広がっています。東京社保協では2013年に相談活動ハンドブックを作成して4年が経過しました。この間、社会保障制度の改悪、特に生活保護制度・年金の大改悪が行われ、まさに進行中です。

相談に訪れる人の内容も深刻さが強まっています。地域での相談活動、学習会のテキストにも活用できるように「相談活動ハンドブック2017年版」を作成します。

(6) 国保・医療なんでも無料電話相談会の実施(再掲)

第4回実行委員会で、相談件数は少なかったが、定期的を開催することが重要と一致し、年内に次回相談会を開催することになりました。

- ①日程 2017年10月1日(日) 10:00～17:00
- ②会場 東京労働会館5階地評会議室を予定
- ③フリーダイヤル 0120-110-458 (今回と同じ番号)
- ④早めにチラシを作り、社保宣伝などで活用(社保協担当)
- ⑤次回実行委員会 5月26日(金) 10:00～ 東京労働会館5階地評会議室

(7)第46回東京社保学校の日程

前回常幹でテーマについて「①通常国会終了、都議選結果を踏まえた情勢と今後の運動」で確認しましたが、「深刻化する格差と貧困」をテーマに変更します。また、全日本民医連が3月にキューバ医療の視察を行いましたので、キューバの歯科医療の視察報告をお願いしました。

日時 8月27日(日) 10:00～

場所 けんせつプラザ東京(東京土建本部)

テーマ①「脆弱な日本のセーフティネット、全世代での貧困の実態」

講師・後藤道夫・都留文科大学名誉教授

②「我ごと、丸ごと地域共生社会」がめざす社会とは…山崎光弘・日本障がい者センター事務局次長

③国保、年金などの差押え、高すぎる保険料の実態…依頼中

④キューバの歯科医療視察 報告・岩下明夫・歯科医師(全日本民医連理事)

(7)当面の集会、会議・学習会 チラシは別紙

1) 第88回メーデー

①中央メーデー 5月1日(月) 10:00～ 代々木公園

②三多摩メーデー 5月1日(月) 10:00～ 立川市多摩川緑地野球場

2) 5.3憲法集会

日時 5月3日(水・祝) 11:30～

会場 有明・東京臨海防災公園(りんかい線・国際展示場駅、ゆりかもめ・有明駅)

3) 憲法25条を守る5.18共同集会

日時 5月18日(木) 12:30～14:30

会場 日比谷野外音楽堂 資料: 38～39

※14:30から国会請願デモがあります

4) 中央社保協の総会・社保学校

①第61回全国総会

日時 7月18日～19日(火・水)

会場 伊東温泉ホテル聚楽

参加費 12,500円

学習会 渡辺治一橋大学名誉教授

②第45回中央社保学校

日時 9月7日(木)～9日(土)

会場 「リンクステーションホール青森(青森市文化会館)」

〒030-0812 青森市堤町1-4-1

参加費 1日 2,000円(宿泊は各自)

テーマ 「格差と貧困をなくせ～生存権を問う」(仮)

講師 7日 ①都留民子 広島県立大学教授(人間福祉学科)

②藤田孝則 特定非営利活動法人ほっとプラス代表理事

8日 ①社会保障入門講座 講師:井上英夫 金沢大学名誉教授(社会保障法)

②富田宏治 関西学院大学法学部教授(日本政治思想史)

5、要請事項、その他

(1)東京社保協常任幹事会日程

第2回常任幹事会 5月25日(木)13:30～ 東京労働会館4階会議室

第3回常任幹事会 6月22日(木)13:30～ 東京労働会館5階会議室

第4回常任幹事会 7月27日(木)13:30～ 東京労働会館5階会議室

第5回常任幹事会 8月24日(木)13:30～ 東京労働会館5階会議室

(1)加盟団体・友誼団体の学習会、総会あいさつなど

①4月28日(金)19:00～ 多摩市福祉をすすめる会学習会…寺川

②5月13日(土)14:00～ 墨田社保協学習会…寺川

③5月17日(水)18:30～ 豊島社保協総会…寺川

④5月20日(土)13:30～ 八王子社保協2017年度総会…相川

⑤5月20日(土)18:30～ 介護福祉労小平分会学習会…相川

⑥5月21日(日) 江戸川社保協総会

⑦5月27日(土)13:30～ 清瀬社保協総会…寺川

⑧5月28日(日)10:00～ 東商連第71回総会…メッセージ

⑨5月30日(火)18:30～ 品川社保協学習会…寺川

⑩6月4日(日)13:30～ 西東京社保協総会・学習会…寺川

⑪6月25日(日)13:00～ 東京土建幹部学校…寺川

⑫7月23日(日)10:00～ 西多摩社保協総会・学習会…寺川

(3)当面の日程(現在決まっている日程・予定含む、都合で変更もあります)

4月

28日(金)19:00～ 多摩市福祉をすすめる会学習会

5月

1日(月)10:00～ 第88回メーデー

3日(水)11:30～ 5.3憲法集会

8日(月)13:30～ 都民連第7回世話人会

10日(水)12:15～ 定例国会前昼集会

13:30～ 中央社保協第7回運営委員会

12日(金)15:00～ 生存権裁判を支援する全国連絡会事務局会議

20170427第1回常任幹事会

- 1 3 日(土) 14:00～ 墨田社保協学習会
1 4 日(日) 11:00～ 巣鴨とげぬき地藏通り入口大宣伝
1 5 日(月) 13:30～ 生存権裁判を支える東京連絡会総括打合せ
1 7 日(水) 14:00～ 第28回東京高齢者のつどい第3回実行委員会
1 8 日(木) 12:30～ 憲法25条を守る5.18共同集会
1 9 日(金) 14:00～ 介護をよくする東京の会事務局会議
2 0 日(土) 13:30～ 八王子社保協総会
 13:30～ 生存権裁判を支援する全国連絡会第11回総会&交流懇親会
 18:30～ 介護福祉労小平分会学習会
2 1 日(日) 江戸川社保協総会
2 2 日(月) 15:00～ 私たちが求める医療介護を実現する東京実行委員会
2 3 日(火) 12:00～ 消費税廃止東京各界連絡会大塚駅前宣伝
 13:45～ 消費税廃止東京各界連絡会事務局会議
2 4 日(水) 10:30～ 院内集会・署名提出行動(中央社保協・全日本民医連)
 12:15～ 定例国会前昼集会
2 5 日(木) 13:30～ 東京社保協第2回常任幹事会(東京労働会館4階会議室)
2 6 日(金) 10:00～ 国保・医療なんでも無料相談会実行委員会
 13:30～ オリパラ都民の会41回運営委員会
2 7 日(土) 13:30～ 清瀬社保協総会
2 8 日(日) 10:00～ 東商連第71回総会
3 0 日(火) 18:30～ 品川社保協学習会

6月

- 1 日(木) 12:15～ 都議会開会日行動・都庁前昼集会
4 日(日) 13:30～ 西東京社保協総会・学習会
5 日(月) 14:00～ 新生存権裁判打合せ
7 日(水) 12:15～ 定例国会前昼集会
 13:00～ 中央社保協第8回運営委員会・部会
9 日(金) 13:30～ 生存権裁判を支える東京連絡会幹事会
1 3 日(火) 15:00～ 社会保障誌編集委員会
1 4 日(水) 12:00～ 巣鴨駅前宣伝
1 5 日(木) 14:00～ 中央社保協関東甲ブロック会議
2 2 日(木) 13:30～ 東京社保協第3回常任幹事会(東京労働会館5階会議室)
2 3 日(金) 都議会議員選挙告示日
2 5 日(日) 13:00～ 東京土建幹部学校

7月

- 2 日(日) 都議会議員選挙投票日
5 日(水) 13:00～ 中央社保協第9回運営委員会
1 5 日(土) 消費税廃止東京各界連絡会学習会
1 8～1 9 日(火・水) 中央社保協第61回全国総会

20170427第1回常任幹事会

- 23日(日)10:00～ 西多摩社保協総会・学習会
27日(木)13:30～ 東京社保協第4回常任幹事会
8月
2日(水)13:00～ 中央社保協第1回運営委員会
24日(木)13:30～ 東京社保協第5回常任幹事会
27日(日)10:00～ 東京社保協第46回社保学校